

北九州市観光振興プランの改訂について

1 プラン改訂の目的

これまで平成26年5月に策定した北九州市観光振興プラン（計画期間6年間）に基づき観光振興に取り組んできた。今回、これまでの取組成果や本市観光を取り巻く情勢の変化などを踏まえ、今後5年間（令和5年度～令和9年度）のコロナ収束後の観光振興の方向性を示すとともに、宿泊税の用途の指針を示すため、観光振興プランを改訂するもの。

2 プラン検討の経過

令和4年6月17日	経済港湾委員会報告（プラン策定スケジュール）
7月12日	第1回北九州市観光振興プラン検討会 【策定にあたっての現状整理】
7月1日～15日	市政モニターアンケート（本市の観光振興について）
8月24日	第2回北九州市観光振興プラン検討会 【市政モニターアンケート結果報告、次期プラン策定の方向性検討】
10月26日	経済港湾委員会報告（プラン策定の方向性）
11月22日	第3回北九州市観光振興プラン検討会 【素案検討】

3 プランの主な内容

【基本目標】「暮らす人」「訪れる人」がともにわくわくする観光・交流都市 ～ゲストとして迎え、友人として送り出そう～
①「夜景」「門司港レトロ・城下町小倉の歴史文化」など北九州市がこれまで育んできた魅力を一層向上させます。 ②まずは周辺都市圏域約400万人のマイクロツーリズム需要の取り込みを図ります。 ③加えて本市宿泊客の約7割を占めるビジネス客が、もう一か所、もう一泊を楽しむ「プラスワン観光」の魅力を提供します。
【プラン実現のための4つの戦略】 戦略Ⅰ 「暮らす人」「訪れる人」がともに楽しめる観光資源の磨き上げ 戦略Ⅱ ファン・リピーターづくりのための戦略的なプロモーション 戦略Ⅲ 訪れる人の満足度向上に向けた環境整備 戦略Ⅳ 何度も訪れ、楽しんでもらうための持続可能な観光地づくり
【計画期間】5年間（令和5年度～令和9年度）

4 今後のスケジュール（予定）

令和4年12月末	パブリックコメント実施
令和5年1月下旬	第4回北九州市観光振興プラン検討会 【パブリックコメント報告、プラン最終案報告】
2月以降	経済港湾委員会報告、成案策定、公表